

市政に関する 一般質問の概要

3月13日、14日に議員20名が市の考えをいただきました。主な質問、答弁の要旨を紹介します。



本郷ルートの
今後は

志政会 藤澤 菊枝

問 市は、平成25年4月に施行された「海老名市コミュニティバス運行ガイドライン」によると、これまでの利用状況では本郷ルートの試験運行継続が難しいという判断をせざるを得ないとのことでした。現時点で公費負担率はどの位で、試験運行終了の判断はいつ頃されるのか伺います。また、本郷ルートの廃止は、住民の足を確保する適切な代替措置を講じた上で実施することとしたが、その状況についても伺います。

答 (市長)：本郷ルートについては公費負担率改善のため、ルート変更などにより利便性向上に努めてきましたが、今年の10月を目標に代替措置を講じたうえで終了する予定です。現在、代替措置として考えている民間路線バスについては、海老名駅から南伸道路、市道8号線を通り寒川駅に向かうルートで関係者間の調整を行っています。また、これを福祉的な側面で補完する手段として、「ぬくもり号」の運行を検討しています。

答 (まちづくり部次長)：本郷ルートにおける公費負担率は、他の3路線の50%未満

満と比較して、今年1月の時点で75・6%と、依然として改善が見られない状況です。

その他の質問

・高齢者施策について



▲貴重な足になっているコミバス (本郷ルート)



民間保育園給食に対する
放射能測定すべき

市民・ネットの会 奥村 正憲

問 市では平成23年度から公立認可保育園の給食の放射性物質測定を行っています。しかしながら、私立保育園では現在、給食の食材、事後などの測定は実施していません。公立保育園に通っている幼児は470名、私立認可保育園に通っている幼児は約900名、地域によつては公立保育園に通えるわけではないので、公立同様に市費で私立の保育園でも給食の放射性物質の測定を行うべき

ではないでしょうか、市の見解を伺います。

答 (市長)：給食に使用されている食材については、国、自治体および生産業界での検査体制が確立されており、現在流通している食品のほとんどが、放射能汚染は無いことが確認されています。

市では、保護者の安心感を確保する観点から給食にかかる放射能検査を実施し、その結果を市のホームページ上で公開しています。現在の検査結果などの状況に加え、市に対して放射能検査の実施要望も無いことから、民間保育園の給食について、放射能測定を実施する考えはありません。

その他の質問

・職員定数について

・グローバル化に対応した英語教育改革について



上今泉五、六丁目の
ぬくもり号運行計画は

創新海クラブ 久保田 英賢

問 平成26年度実施計画の重点事業の中に、公共施設等巡回福祉車両「ぬくもり号」の充実が掲げられていますが、具体的な充実策と前回12月定例会の一般質問の際にも伺った、上今泉五、六丁目地区へのぬくもり号の具体的な実地検証の運行を社会福祉協議会で行い、総合的なものを協議して、検討することとしたが、その後の検討について伺います。

答 (市長)：現在、ぬくもり号は下今泉地区からと海老名駅と門沢橋地区から海老名駅までの2つのルートで運行しています。4月からは、このルートの中に商業施設やえびな市民活動センター交流館を新たな乗

降場所として追加することを計画しています。また、コミュニティバス本郷ルートの運行が終了した場合には、福祉的な側面の手段として本郷地区への運行を検討しています。上今泉地区への運行については、社会福祉協議会が実際に車両を走らせ、調査

しています。特に上今泉五、六丁目地区には、公共施設などが少ないことから、乗降場所の確保に努めてまいります。地域の皆様にもご協力いただきながら、7月の試験運行に向けた調整を進めてまいります。

その他の質問

・教育予算と学校支援について

・学校における公会計制度について

・住宅政策について



▲新たな運行計画に期待

平成26年1月30日の第1回臨時会において委員会条例の一部改正がおこなわれ、議会運営委員会委員数の変更がありました。あわせて、広報委員会も変更となりましたので、お知らせします。

議会運営委員会 (委員数9→10)	広報委員会 (委員数9→10)
◎飯田 英榮	◎中込 淳之介
○永井 浩介	○山口 良樹
鈴木 惣太	藤澤 菊枝
鈴木 守	鶴指 眞澄
日吉 弘子	松本 正幸
氏家 康太	日吉 弘子
奥村 正憲	久保田 英賢
佐々木 弘	奥村 正憲
宇田川 希	森下 賢人
志野 誠也	宇田川 希